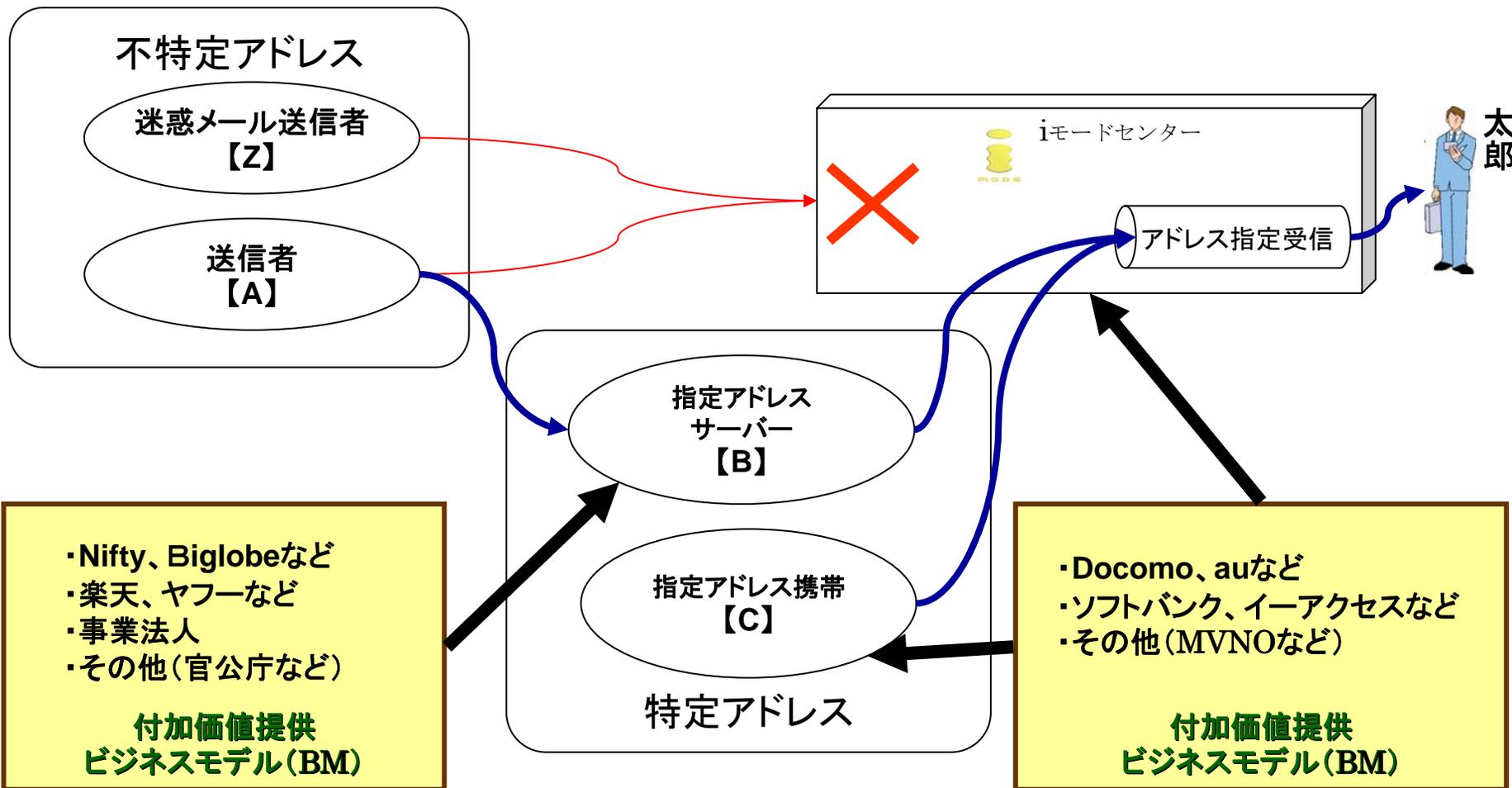


# 1. 「保有特許」の概要と、さまざまなビジネス機会

「指定受信」設定中でも、メールが必ず届く仕組みの提供



# 2. ビジネス機会(例)

## (1) 新旧キャリアへのBM適用アドレスを供給する

- ①ソフトバンクのアドレス戦略(想定)
  - ・パソコンとケータイへ同一アドレスを提供
- ②イー・アクセスのアドレス戦略(想定)
  - ・MVNOの既成アドレスをそのまま活用

共通の課題が未解決  
【長く規則性のないアドレスのまま】

最終的には  
総てのキャリアへ  
ビジネスモデル  
アドレスを  
提供する

**新端末の課題とBM**

- ・新規参入キャリアのオリジナルアドレスはDocomoと同じ脅威に晒される。
- ・このままでは携帯電話は、ユビキタスのキーデバイスになれない。
- ・LLPモバイルのビジネスモデル適用で「誰でも」「いつでも」「どこでも」「簡単に」メールを受け取れる端末として発売できる

Docomo  
au, (voda)

電話番号  
090-1234-5678

携帯アドレス  
taro@docomo.ne.jp

hanako@3dia.bz

ワンストップサービス  
M&A

ソフトバンク

電話番号  
090-1234-5678

携帯アドレス  
abc@ybb.ne.jp

abc@3dia.jp

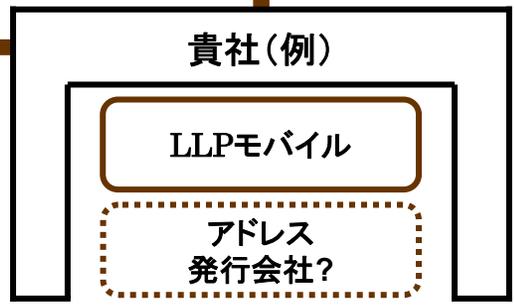
オープン化  
ホールセール

イー・アクセス

電話番号  
090-1234-5678

携帯アドレス  
taro@nifty.com

taro@shoji.bz



## (2) 「ポータルofブログ」を構築する

### 携帯電話が**ブログ・リーダー**になる

—「誰でも」「いつでも」「どこでも」「簡単に」最新コンテンツを**リアルタイム**閲覧できる—

例えば、電子市場(e-Market place)の基盤に「ブログ」が利用されると、

新規コンテンツが掲載されると、パソコンへはRSSにより、更新情報が伝達される。  
携帯電話には更新を知らせる電子メールが届く。

自分が好むサイトに「読者登録」しておく  
新規記事が掲載された時点で、携帯電話宛に更新を知らせるメールがリアルタイムで届く。

ブログの総合ランキングサイトを目的別・地域別等で分類・網羅する。  
「ポータルサイト of ブログ」のビジネスモデル。  
〔デファクトスタンダードが確立していない〕

「指定受信」設定中でも「不特定」からのメールが届けば、  
「誰でも」「いつでも」「どこでも」「簡単に」最新情報を閲覧できる。

## 知的財産権(特許)

- \* 国内特許「第3717829号」 (2001. 10. 05出願、2005. 08. 30特許査定)  
迷惑メール撃退システム(指定受信を設定している端末宛に、不特定発信元からのメールが届くシステム)
- \* 米国特許「10/259、496」 (2002. 09. 30出願、2005. 09. 01特許査定)  
JUNK MAIL REJECTION SYSTEM (上記国内特許と同一内容)
- \* 「サービス提供・課金システム」に関する特許(特願2003-42335)出願・審査請求中  
IPv6の普及を前提とし、匿名vs. 匿名での決済を可能にするシステム